

追悼



桜川市名誉市民

故 中田 裕 氏
な かつ た ひろし

CONTENTS

- 02 桜川市名誉市民の中田裕氏 追悼
- 03 桜川市議会議員一般選挙
- 04 桜川の夏まつり
- 05 真壁祇園祭開催に伴う交通規制
- 06 寄付寄贈／褒章受章／災害時におけるレンタル機材提供に関する協定締結
- 07 まちの話題
- 08 第19回桜川市児童陸上記録会
- 09 歴史資料館だより No.116
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 市内企業の企業説明会を開催／ジオランド認定商品募集
- 16 明治安田生命包括連携協定締結／年長さんご紹介

表紙

仲間と共にベストを尽くす



5月13日、桜川市総合運動公園多目的グラウンドで「第19回桜川市児童陸上記録会」が開催され、児童たちが競技に取り組む姿を撮影しました。

自身が参加する競技へ全力で取り組むのはもちろん、仲間への応援も全力で取り組む児童の姿が見られ、全員が最後まで全力で挑んだ記録会となりました。

名誉市民の中田裕氏が、5月7日にご逝去されました（享年78歳）。
 同氏は温厚・誠実な人柄で住民から広く慕われ、岩瀬町の発展に尽力し、また、岩瀬町・大和村・真壁町の合併に際して町村間の信頼関係の醸成に取り組み「桜川市」の誕生に多大なる貢献をされました。平成17年10月には桜川市

ご略歴	
昭和 24年	茨城県西茨城郡岩瀬町（現桜川市）に生まれる
昭和 46年	専修大学商学部 卒業
平成 4年	岩瀬町議会議員へ就任
平成 7年	茨城県議会議員へ就任
平成 14年	岩瀬町長へ就任
平成 17年	桜川市長へ就任
平成 27年	桜川市名誉市民になる

の初代市長へ就任し、2期8年にわたり職務を全うし、多方面にわたり今の桜川市に繋がる礎を築かれました。
 就任期間中には、桜川筑西IC開通や駅前ロータリー整備により、交通環境の改善や利便性向上を図り、教育関連では老朽化が進み危険な状態であった「大和中学校校舎」の改築により豊かな教育環境を創出しました。さらに「桜川市真壁伝統的建造物群保存地区」を定めるなど、歴史的な町並みを後世に繋ぐ施策を推し進め、県内初の国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されるなど、歴史文化の発展にも大きな功績を残されました。
 謹んでご冥福をお祈りします。



市民と語り合う場として開始された「市民の日」



桜川市役所開庁式の様子

桜川市の人口と世帯

【人口】 35,009人（－34）
 【男】 17,394人（－21）
 【女】 17,615人（－13）
 【世帯】 13,606世帯（－2）
 （ ）は対前月増減
 常住人口
 令和8年6月1日現在